

## 指針案検討資料（未定稿）の概要と会議の計画イメージ

この資料は、大きく次の構成になっています。

### はじめに／Ⅰ この指針の基本的な考え方

○少子高齢化・人口減少等の社会状況、施設老朽化等など、指針作成の背景と基本的な性格について。

### Ⅱ これからの君津市の社会教育

○「人、地域、君津を輝かせる“君津の社会教育”」をめざし、今後、「地域内外との交流」「魅力発信」「課題解決」などをキーワードに、主にソフト面で社会教育施設等が全体で目指すこと、また各施設が果たす役割等のイメージについて。

### Ⅲ 今後の社会教育施設等の整備・運営方法等の方向性

○教育の向上とフアシリタイアネジメントの視点を両立させ、地域活性に資する“君津の社会教育”を展開するために必要な施設等の今後の整備・運営方法等についての下記の基本的な観点をまとめました。

- ・既存公共施設の有効活用・複合化等による効果的な施設整備
- ・適切な運営方法の選択、事業見直し

### Ⅳ 具体的な展開イメージ

○Ⅰ～Ⅲまでの基本方針をもとにした、各施設等の今後の整備・運営方法等についての、具体性を持たせた展開イメージを示す予定です。

### Ⅴ 今後のスケジュールイメージ

基本方針的な内容として、主に前半の会議で、ご意見を伺います。

前半の会議をふまえた具体的な方向性について、後半でご意見を伺うイメージです